

SAG スキークラブ U18 選手・保護者の皆様へ

～選手を守るために～

SAG スキークラブ U18 事務局

保護者との連携をしっかりとります

- ・活動への参加については、保護者の同意が必要であり、選手の体調不良、けが等が発生した場合には、速やかに応急処置等現地でできる対応をしたのち、直ちに保護者へ連絡します。
- ・毎朝の検温と体調管理についてはご家庭で継続していただき、発熱、かぜ症状がある場合は参加を中止して下さい。
- ・会場にて、体温チェックシートに体温を記入していただきます。ご来場の前に必ず検温をお願いいたします。

当面の活動における注意

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況に合わせて安全を最優先に進めます。

アルコール消毒・手洗い・うがい

- ・選手が共通で使用する物品、共用備品については、練習の開始前と終了後にコーチでアルコール消毒を行います。
- ・また、練習の最初、休憩中、終了後については、手洗い(消毒)、うがいを行うよう指導させていただきます。

指導者のマスク着用に関して

- ・指導者は原則マスクを着用して指導を行います。師範演技等で動く場合、選手とのソーシャルディスタンスを確保したうえで、マスクを外す場合があります。

選手のマスク着用に関して

- ・選手は熱中症防止の観点から、屋外活動で選手間の距離が十分確保されている場合や、体育館等屋内施設でも十分な換気を行い、選手間の距離を十分確保できる場合は、マスクを外して運動します。
- ・運動時以外はマスク着用を徹底します。

具体的な注意点

- ・個人で使用する用具の貸し借りは行わない。
- ・飲料の回し飲み、タオル等の共用は行わない。
- ・身体が接触するような活動は当面の間避けること。例；ペアによる補強、ストレッチ等
- ・できる限り、生徒同士や指導者と選手が近距離で話をするのがないようにする。
- ・大声での声援やハイタッチは行わない。
- ・食事を行う際は対面を避け、会話も慎むこと。食事後は速やかにマスクを着用する事。

三密防止について

- ・活動場所及び更衣室の利用については、一度に多くの選手が利用せず、人の密度をさげるため順番に利用させます。
- ・室内での活動については、換気を十分に行うこと。TRYTRAINING は原則、窓は解放したままで行います。そのた室内の活動で開放が難しい場合は、30分に1回は5～10分程度の換気を行います。

その他

- ・現場で判断が難しい事態が起こった場合は、緊急連絡体制マニュアルに沿って、迅速に対応します。
- ・ピスラボ 30day's における高山～郡上間のバスで送迎については感染症対策（消毒・換気等）を行い、運行しますが現地集合が可能な選手については、現地集合していただきたいと思っております。
- ・6月中は現地集合とします。7月より状況を見てバスの運行を再開する予定です。
- ・トレーニングに参加するコーチも検温を実施し、体調が悪い場合は参加しません。また、日常生活より感染リスクの高い行動は慎みます。